

9つの重点課題

《人材育成》

政策形成能力の強化と説明責任能力の向上、豊かな発想や柔軟な思考力の向上を図り、自治大学・市町村アカデミー、全国自治体政策研究交流会議や政策法務研修等に職員を派遣しました。



《市民協働の推進》

まちづくり基本条例の制定に向け、市民会議及び市民・議会・職員等との意見交換会を実施しました。



《行政運営の充実》

メガソーラーなどの新エネルギー導入促進を図り、庁内プロジェクトチームを設置し、関係課の専門的な知識を活用し事業を推進しました。市内の地域公共交通の確保維持に係る「生活交通ネットワーク計画」を策定しました。



《事務事業評価と経営資源配分の最適化》

平成24年度より実施した事務事業評価に基づき、予算節減を実施しました。また、配分枠の算定にあたっては、経常経費の対前年度2パーセント削減を行いました。



《指定管理者制度の導入、外郭団体の改革推進》

給食費徴収率向上に向けた取り組みとして、徴収事務の強化を行い、現年の未収率を1%以下とし、過年度分についても強化を図りました。



《財政基盤の確立》

保育料徴収率向上の取り組みとして、保育料納付指導の強化と納付指導を一部保育園へ委託契約して、徴収事務を行いました。事務事業評価により負担金、補助金等の見直しを行い、削減を行いました。



《公営企業の経営健全化》

水道事業統合検討会が開催され、佐賀西部広域水道事業統合基本計画の策定に着手しました。



《電子自治体の推進》

多久市において、基幹系システムの研究・検討を実施しました。また、佐賀県ICT推進機構会議における基幹系システムの共同利用化の検討が実施されました。



《情報公開・広報広聴の推進》

広報委員会での広報内容の検討やホームページの作成に関する研修会を開催し、広報内容の充実を図りました。



多久市行財政改善協議会公募委員を決定しました。

「多久市行財政改善協議会」の委員改選期となり、公募委員を募集したところ、多くのご応募をいただきました。選考により2人の委員が決まりましたので、ご紹介します。

かくもとのぶひこ
角本信彦さん
(東多久町)
まつおしゆいち
松尾春一さん
(多久町)

平成24年度 重点課題別実施状況判定集計表

A：実施したもの B：一部実施しており、引き続き検討するもの
C：実施が困難なもの・効果が期待できないもの D：引き続き検討を行うもの
—：次年度以降の取り組みであるもの

| | 人材育成 | 市民協働の推進 | 行政運営の充実 | 経営資源配分の適正化 | 事務事業評価と外郭団体の改革推進 | 指定管理制度の導入 | 財政基盤の確立 | 公営企業の経営健全化 | 電子自治体の推進 | 情報公開・広報広聴の推進 | 全71項目 | 平成24年度末の実施率 |
|-----|------|---------|---------|------------|------------------|-----------|---------|------------|----------|--------------|--------|-------------|
| 項目数 | 7 | 5 | 13 | 3 | 5 | 15 | 14 | 5 | 4 | 71 | 100% | |
| A | 3 | 0 | 4 | 1 | 2 | 5 | 8 | 0 | 1 | 24 | 33.80% | |
| B | 4 | 3 | 4 | 2 | 2 | 6 | 3 | 2 | 2 | 28 | 39.40% | |
| C | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.00% | |
| D | 0 | 2 | 5 | 0 | 1 | 4 | 2 | 3 | 1 | 18 | 25.40% | |
| — | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1.40% | |

■問い合わせ 総合政策課 企画係 ☎75-2116